

From 流域治水の会\_船橋  
発信元 wixsitemail.com  
To 一規 熊本  
受信日時 2025/03/08 土曜日 22:38

ニュースレター No.26 2025/03/08 号

メールが正しく表示されない場合は、[ブラウザ](#)で表示



## 流域治水の会 船橋



### ニュースレター No.26 2025/03/08 号

#### <ホットニュース>

新医療センターの工事は止まったままです。令和7年度の予算には建て替え費用が計上されませんでした。1000億円を超える事業費を返済できる見通しが立たないことが一番の理由だそうです。

お金の問題だけではありません。当会と市民技術者たちが明らかにしたのは、あまりにいい加減な工事の実態と、事業組合(株)フジタの言いなりの船橋市の姿でした。過去3年間、当会が市民の皆さんと一緒に、安全な計画への見直しを求めて必死に交渉していた裏で起きていたことです。憤りを感じずにはられません。

改めて、このような市民軽視の事業を行なわせてはいけないと強く思います。

皆さん、他の市民の方たちにも教えてあげてください。



調整池の工事で分かった事業の問題点(2)~(4)



当会と市民技術者たちが明らかにしたのは調整池の設計ミスだけではありませんでした。莫大な税金を使う事業にもかかわらず、事業代行者(株)フジタの言いなりのような実態。3回に分けて問題点の続編を掲載しました。

[記事を読む](#)

## 読売新聞が記事にしました

私たちが明らかにした調整池の設計ミスの件を、読売新聞が1月21日付で掲載しました。

[記事を読む](#)



## 新病院予定地脇の念田川で土壌汚染

昨年8月、「流域治水の会」は土壌汚染の研究者とともに念田川の土を4カ所から採取し、東京農工大学に分析を依頼。その結果、念田川の底泥が22種類の金属で汚染されていることがわかりました。なかには強い毒性をもつタリウムも。

市に徹底調査を求めています、拒否され続けています。

[記事を読む](#)

SNS でシェア



サイトはこちら 

このメールは Wix で作成されました。 [サイトを見る](#)

このメールは [こちらのサイト](#) から送信されました。  
配信停止を希望される場合は、 [こちら](#) よりメール受信設定を変更してください。